



\\ 6月20日は「世界難民の日」 //

参加
無料

一緒に考えてみませんか

難

民

のいま

世界には、紛争や迫害などにより、1億人以上の人々が住み慣れた故郷から避難を余儀なくされています。

困難に直面する難民がいるということを知り、学ぶことで、私たちにできることを考えましょう。



6/20
(木)

県庁本庁舎 #難民とともに

6月20日「世界難民の日」の日没後、日本各地のランドマークがUNHCRブルーに。



ウクライナ避難民
写真パネル展



難民アスリート
写真パネル展



セミナー



お問い合わせ先:

神奈川県 文化スポーツ観光局 国際課 外国籍県民支援G

〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1

☎ 045-285-0543

■ 主催 神奈川県

■ 協力 UNHCR駐日事務所 国連UNHCR協会 アルペなんみんセンター

写真パネル展

難民アスリートの活躍や
ヒューマンストーリーの
写真を展示！

6/17(月)
～
6/24(月)

会場：県庁新庁舎1Fロビー

2021(令和4)年に開催された東京オリンピックにおいて、リオに続き、2度目のオリンピック出場を果たした難民選手団の活躍やヒューマンストーリーをおさめた写真を展示



ウクライナ避難民の方々
の大切な写真を展示！

6/4(火)
～
6/10(月)

会場：あーすぷらざ

故郷で暮らした懐かしい記憶と、それぞれの場所で懸命に生きる家族の姿など、日本に避難しているウクライナの方々から提供いただいた、大切な人との写真を展示



※ 6/20、6/21は、かながわ県民センターで追加展示！

協力：UNHCR協会

協力：アルペなんみんセンター

ブルーライトアップ

神奈川県庁本庁舎を
ブルーライトアップ！



6月20日「世界難民の日」の日没後、県庁本庁舎をUNHCRブルーにライトアップ

6/20(木)
日没後～
2時間程度

6月20日あなたの周りのブルーを
SNSに投稿してください！

—SNSで難民支援の輪を広げませんか—

身の回りの“ブルー”を撮影して、一言メッセージを添えてSNSに投稿してください！
お気に入りの洋服や雑貨、手書きのメッセージや絵などなんでもOK。
一人ひとりの投稿が大きなチカラになります。

投稿いただいた写真、メッセージは、UNHCRの広報(ウェブサイト、SNS、報告書等)に使用させていただく可能性があります。



セミナー

2024多文化共生セミナー
難民のこと、
一緒に考えてみましょう

～難民の友として共に歩む取組みから～

6/30(日)
14:00
～15:30
オンライン開催
Zoom

■ 講師 漆原比呂志 氏
(NPO法人アルペなんみんセンター
地域連携コーディネーター)



〔講師プロフィール〕

1966年鎌倉市生まれ、在住。
1992年からJLMMより、カンボジア・ベトナムへ派遣。
2004年よりJLMM事務局長として、カンボジア等へのスタディツアー企画など、日本からの支援にあたる。
カトリック教会のERST(緊急対応支援室)スタッフ
上智大学「ボランティア論」非常勤講師、サレジオ中学高等学校、清泉小学校外部講師

詳細・申込

企画・運営 かながわ国際交流財団

申込期限 6月27日(木)



※QRコードはデンソーウェブの登録商標です